

～学生イノベーションチャレンジ推進プロジェクト～ 活動報告会を開催します

企業や地域、行政等と協働して、地域課題の解決や小規模ビジネスへのチャレンジ等に取り組む「学生イノベーションチャレンジ推進プロジェクト」に参加している21の学生グループが、今年度の活動報告を行います。

1 日時

令和6年2月17日(土)14時～17時

2 場所

岡山市勤労者福祉センター 5階 体育集会室(北区春日町)

3 内容

報告会では、岡山市と包括連携協定を締結している地域金融機関(株式会社中国銀行・株式会社トマト銀行・おかやま信用金庫)の方を審査員に迎え、グランプリ・準グランプリの選出を行います。当日は、7大学等の21グループの学生およそ100名が参加します。

本年度は、食用コオロギの養殖、食品ロス削減のために開発したアプリの社会実装に取り組む活動など、学生ならではのアイデアを一層活かした活動について総括する場になります。

4 その他

・参加グループや事業名については別紙にて、ご確認ください。

・【学生イノベーションチャレンジ推進プロジェクト】

地域づくりの次世代を担う人材が、地域に住み続け、活躍するまちづくりを進めていくため、大学生等が企業や地域、NPO等と協働して、地域課題を解決する活動や、小規模ビジネスの実現に取り組む活動に対して、補助金での支援を行っています。

<参加対象>岡山市内の大学・短期大学・専門学校及び岡山市と包括的な連携協力に関する協定を締結している岡山市外の大学・短期大学の学生

【問い合わせ先】

岡山市政策企画課 藤田 直通086-803-1043 内線3584

<令和5年度 学生イノベーションチャレンジ推進事業 参加グループ一覧(発表順)>

No	大学等	団体名	事業名	事業概要
1	専門学校ピーマックス	専門学校ピーマックス	造山古墳を中核とした岡山活性化プロジェクト2023	①造山古墳のボランティアガイドとして務められるようにする ②造山古墳を中核としたビジネスプランや観光プランを構築するため、大仙古墳のある堺市と協働して情報収集や意見交換を行う ③気球を使って鳥瞰する観光プランを検討する (気球を上げる費用は別途財源を確保する)
2	中国学園大学	中国学園大学 国際教養学部 佐々木(公)ゼミ (地域課題解決研究)	食を通じて新たな地域活性化モデルの開発ー岡山市と久米南町の架け橋にー	久米南町をモデルケースに大学生と岡山市の企業等で連携した、規格外野菜を使った高付加価値な加工品を開発・PRモデルを構築する。 得られた知見から、岡山市の大学発の地域活性化モデルとして、岡山市をはじめとする他自治体に提唱し、新たな地域活性化モデルとして還元する。 【連携中枢都市圏関連】
3	ノートルダム清心女子大学	岡山盛り上げ隊	奉還町商店街を拠点とする、岡山の魅力体験型学習プログラムの実践事業	京山公民館を拠点に、小学生を対象として岡山の良いものを学ぶ体験イベントを企画・実施する。
4	ノートルダム清心女子大学	NDSU Trip Planner	「選ばれる観光地」岡山	海外からの観光客にアンケートや聞き取り調査を行い、岡山市の観光の現状と課題の整理を行う。 その課題を念頭に、海外からの観光客のニーズにあったサービスを提案することで、岡山市を近隣観光地の経由地としてではなく、選ばれる観光地とすることを旨とする。
5	ノートルダム清心女子大学	ツボジョーワールド探検隊	坪田譲治と永瀬清子が描いた岡山愛についての探究と発信ー“文学都市岡山”の進展をめざしてー	岡山を代表する作家、坪田譲治と永瀬清子が描いた「郷土愛」に注目し、アニメーション、パペットなど、文字に捕られない多様な手段を用いた発信を行うことにより、幅広い世代への周知を目指し、文学による地域の活性化を促す。
6	ノートルダム清心女子大学	ノートルダム清心女子大学 地理学教室 (森ゼミ)	用水路転落事故の実態と防止に向けたリーフレット作成と配布	用水路転落事故の地点、年齢、時刻、症状などをデータベース化して、GISを活用して地図を作成し可視化することで、事故防止に向けた考察をする。 また、リーフレットを作成して配布するとともに、スマートフォンの位置情報などを活用した事故防止の方法を検討する。
7	ノートルダム清心女子大学	おかやまモーモースイーツ部	若者視点による岡山市の魅力発信とプロモーション活動の推進	若者視点による岡山市観光地化とプロモーション活動の推進を主軸にして、 ①地産地消の新しいスイーツの提案 ②観光スポット・飲食店に関する魅力ある情報発信と拡散
8	ノートルダム清心女子大学	Seishin Global Seminar	Kibiji Sustainable Tourism Promotion Plan	吉備路地区を経済的、文化的に持続可能な観光地として推進することを目標に調査を行い、吉備路観光を改善するためのアクションプランを作成する。 作成したアクションプランは岡山市に提案するとともに、最終的には、持続可能で再生可能な観光地として吉備路地区の観光を活性化させることを目標とする
9	ノートルダム清心女子大学	清心・おかやま旅まっぶ	「清心・おかやま旅まっぶ」による路線バス・路面電車の利用促進及び観光の充足事業	岡山市の魅力的な場所を記載した多言語記載のMAPを作成し、路線バス・路面電車の利用促進を図る。また、QRコードから参加できる謎解きイベントを実施して利用者促進を図ることを、「路線バス・路面電車の運賃無料DAY」に行う
10	岡山理科大学	表町商店街活性化ラボ(魅力発信チーム)	表町商店街魅力発信プロジェクト	表町商店街の活性化を目標に、商店街の核店舗や周辺の魅力伝える情報発信を行い、新たな顧客を増やすことにつなげる。 更に商店街通行者に向けてわかりやすいマップを制作掲示して、各商店街への訪問率を向上させる
11	岡山理科大学	表町商店街活性化ラボ(新企画開拓チーム)	表町商店街新企画開拓プロジェクト	表町商店街に多くの方々に来ていただくために、一過性のイベントではなく、継続的に市民と共に育てていくようなイベントを企画して実施します。 また、商店街周辺の回遊の活性化について方策を検討し実施します。
12	岡山理科大学	学生が創るこれからの金融教育ラボ	児童を対象とした金融リテラシー教育プログラムの作成と実施	経済学部で経済や金融を学ぶ学生が、外部の専門家の助言を受けながら、小学校高学年の児童及び中学生を対象とした今の時代に即した金融教育プログラムを制作し、これを出前授業として実施する。 【連携中枢都市圏関連】

<令和5年度 学生イノベーションチャレンジ推進事業 参加グループ一覧(発表順)>

No	大学等	団体名	事業名	事業概要
13	岡山理科大学	岡山理科大学 サッカー部	大学生による高齢者および小中学生とのスポーツ交流事業	スポーツやレクリエーション、学生サッカー公式戦を通じた、大学サッカー部学生と地元の老人クラブ、町内会、小学生、中学生の交流機会の創出および地域連携体制の確立及び中学生の外部コーチを行う
14	岡山県立大学	はっとりこ	特産品を使用したレシピの考案、SNSとパンフレットでの発信	岡山市の特産品を生かしたレシピの考案を行い、実際にそのレシピの料理を作っているところを撮影し、ショート動画としてSNSで発信する。また、考案したレシピをパンフレットにして学校や公民館などの公共施設に配布する。
15	岡山県立大学	OPU Craft Beer Lab	クラフトビール商品化を通じた地域活性化	栄養学と造形デザイン学の専門性が異なる学生から構成されている特徴を活かし、また、女性的視点や多面的視点から、岡山市の醸造所と協働して、クラフトビールを開発する。また、それぞれの学生の専門性を活かし、県内で醸造されるクラフトビールのPRを行う
16	岡山大学	The World Kitchen 実行委員会	The World Kitchen	県内で世界各国の料理を提供する飲食店・団体による出店や留学生等の交流・多文化理解を目的としたワークショップ、ダンスやパフォーマンスによる食や文化を通じた多文化交流を目的とした「The World Kitchen」の開催とそれをきっかけとした日常的な多文化交流の機会創出
17	岡山大学	Insect Fusion	コオロギ養殖	コオロギの養殖を行い、そのコオロギを使用した商品を開発、製造、販売まで行えるように挑戦する
18	岡山大学	えんぱわ！オカヤマ！	えんぱわ！オカヤマ	留学生等の岡山初心者目線で岡山の魅力を発信する活動
19	岡山大学	岡山大学観光DX推進グループ	観光コンシェルジュアプリの開発	個人に適した観光ルート・観光地情報を提供するアプリの開発による地域活性 【連携中核都市圏関係】
20	岡山大学	持続可能社会システム学研究室 (松井研究室)	岡山食品ロス削減プロジェクト「のこり福キャンペーン」	令和4年度に開発したアプリを改良し、デパート・スーパー・コンビニ等で食品ロス削減キャンペーンを実施する。また、食品ロス2Rs推進に資する学的情報基盤の整備を行い、関係者との情報共有を図る。
21	環太平洋大学	IPU環太平洋大学サステナブルブランドプロジェクト	～スポーツ×SDGs～ラグビーを通じて地域を元気にする「IPUエシカルアスリート」	小中学生とその保護者を対象とした、食とラグビー体験を組み合わせたイベントを実施予定。イベントでは、学生が考案したラグビーにちなんだネーミングの商品を提供し、その商品には、瀬戸地区で捕獲されるイノシシやシカを使ったジビエ商品を考える。新たなB級グルメとして飲食店の活性化も図る。

学生イノベーションチャレンジ推進プロジェクト 採択事業例



食を通じて新たな地域活性化モデルの開発NO.2)



ツボジョーワールド探検隊(NO.5)



はっとりこ(NO.14)



The World Kitchen(NO.16)



Insect Fusion(NO.17)



ラグビーを通じて地域を元気にする
IPUエシカルアスリート(NO.21)

※()内は、令和5年度 学生イノベーションチャレンジ推進事業 参加グループ一覧(発表順)のNOです。